



生物多様性地域戦略の活かし方

～地域の発展を目指した事例から学ぶ～

2012年9月に閣議決定された「生物多様性国家戦略 2012-2020」では、愛知目標達成に向けて、生物多様性の主流化と、そのための生物多様性地域戦略の展開が重要とされています。日本自然保護協会では、生物多様性地域戦略のユニークで効果的な取り組みに焦点をあて、「実践事例集」を近々発行します。本セミナーでは、自治体担当者を対象に、この「実践事例集」を用いて、地域の特性の活かし方、戦略策定の推進力の作り方、市民の関わりを持ち方…などの秘訣を共有し、生物多様性地域戦略づくりの推進に役立つ情報を提供します。



■日時：2014年 **3月4日（火）**
13:00～17:00（開場12:30）

■会場：フォーラムエイト 7階 773会議室
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂2-10-7新大宗ビル 渋谷駅徒歩5分

■主催：公益財団法人 日本自然保護協会

■後援：環境省（申請中）
生物多様性自治体ネットワーク

■参加費：2,000円（「実践事例集」代込み・当日徴収）
※団体会員、個人会員の方は、1割引になります。

■対象：地方自治体行政担当者

■定員：50名（事前申込み制・先着順）

■申込方法：①氏名、②自治体・担当課名、③連絡先（電話・メールアドレス）、④地域戦略の策定状況を、メール（waytob@nacsj.or.jp）か FAX（03-3553-0139）でお送りください。



基調講演 橋本佳延（はしもとよしのぶ）

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境再生研究部 主任研究員
専門分野は保全生態学、植物生態学。
2008年度に策定された「生物多様性ひょうご戦略」に博物館側の事務局として関わったほか、神戸市生物多様性神戸プラン2020推進委員会委員を務める。

プログラム

- 13:00 主催あいさつ
亀山 章（NACS-J理事長、東京農工大学名誉教授）
- 13:10 基調講演
地域戦略の策定・推進を後押しするために必要なこと
～担当者の直面する課題から考える～
橋本佳延（兵庫県立人と自然の博物館主任研究員）
- 13:40 話題提供
「生物多様性地域戦略の手引き」の改訂
亀澤玲治（環境省自然環境計画課長）
「生物多様性地域戦略の実践事例集」の紹介
志村智子（NACS-J保護・研究部）
- 14:00 事例紹介：地域戦略づくりの経験とポイント
生物多様性かさい戦略2013
田中忠彦（加西市生活環境部環境課）
生物多様性きたひる戦略
白川勝信（芸北高原の自然館・北広島町教育委員会）
目黒区生物多様性地域戦略
林 恵子（目黒区みどり公園課）
生物多様ながの県戦略
窪田達央（長野県林務部森林政策課）
- 15:15 ワークショップ：事例から学ぶコンサルティングアワー
- 16:45 まとめ 亀山 章（NACS-J理事長）
- 17:00 終了



この事業は平成25年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて実施しています。

公益財団法人 日本自然保護協会（NACS-J） 〒104-0033 東京都中央区新川1-16-10ミトヨビル 2F Tel：03-3553-4105

申し込み用紙（FAX：03-3553-0139）

| | |
|-------------------------------|------------|
| ①氏名 | ②自治体・担当課名 |
| （会員No. ） | |
| ③連絡先（電話・メールアドレス） | ④地域戦略の策定状況 |